

# 越境する宗教とその可能性

かけがえのなさ と 互換性：  
何のために生きているのか

鈴木繁夫（名古屋大学・名誉教授）  
2016年前期  
名古屋学院大学：国際文化交流特論

# 使い捨て人間→互換可能



ルネ・マグリット  
「デカルコマニア」  
1964

# 使い捨てられる私

- 「グローバル化社会に生きているのだから、人が役に立たなくなった場合には、使い捨てられても仕方がない。」

# 意見文の書き方：対応

- 論理的な対応

- － 問いに対して、意見として述べる理由は対応

- 例

- ×「15歳はもう成人として扱うことに賛成です。なぜなら、日本の平均気温は15度だからです。」
      - ○「15歳はもう成人として扱うことに賛成です。なぜなら、日本でかつて成人となるためには元服という儀式があり、元服はおよそ15歳で行われていたからです。」

# 意見文の書き方：対比

- 対比（二項対立）は必ずある
  - － ある事柄と対比されるもう一つの事柄を意識する
    - 例
    - ×「15歳的人是成人として扱うことに賛成です。なぜなら、成人とは大人であり、15歳は大人だからです。」
    - ○「15歳的人是成人として扱うことに賛成です。なぜなら、成人と子供との違いは、責任ある判断ができるかどうかであり、義務教育を終えた年齢にあたる15歳は、そういう判断が可能な素地を十分に提供されているからです。」

# 意見文の書き方：抽象化

- 漢語を多用する

- 「AはBである」という言い方から、「B A」という言い方に変える

- 例

- ×「成人とは大人のことです。15歳は大人です。大人は立派です。」（「AはBである」型）

- ○「成人と子供との違いは、責任ある判断ができるかどうかです。そうした判断の可能な素地は、義務教育しています。」（「そうした判断の可能な素地」は「B A」型）

# 使い捨てられる私

グローバル社会	人間のありかた
有用なかぎり価値	無用・無益であっても受け入れられる
役目を果たせる能力のみ	私は「かけがいのない」存在
貧富の差は能力の差だから許される。	貧富の差が大きくなると、治安が悪くなる。
<p>(1)税制度：貧富の差を縮小 (2)ミニマム・インカム制度：失業状態でも生活保障 (3)リカレント教育：産業構造にあった能力育成</p>	

# 私の潜在能力

- 「この中のどれか一つ二つはすぐ今日あなたの暮らしに役立ち、せめてどれかもう一つ二つは**すぐには役に立たない**ように見えてもやがてこころの底ふかく沈んでいつかあなたの暮らし方を変えてしまうそんなふうなこれはあなたの暮らしの手帖です。」





# 親は私を捨てない

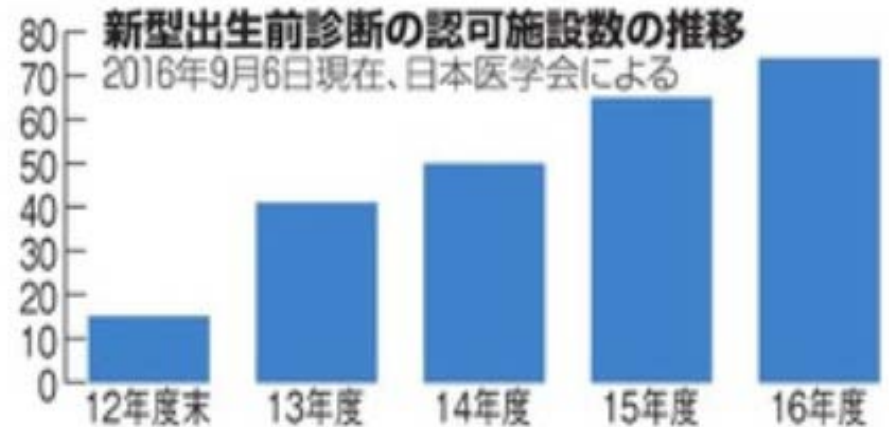
- 増える出生前診断？  
- 条件付きの母子

「親は私を選別している」

優生思想



能力は不可欠



出生前診断の種類と特徴

	新型出生前診断	母体血清マーカー	超音波マーカー
開始時期(妊娠週数)	10週	15週	11~13週
方法	血液採取	血液採取	エコーをあてる
費用	約20万円	2万~3万円程度	1万~2万円程度

異常が疑われる場合

羊水検査や絨毛検査で確定診断

# 互換不可能 (上田が引用する例)



# 並外れた能力と高度の自制心

- **<ミスター完投>**

- 完投数リーグ1位の年が6回
- 中継ぎ、抑え投手を休ませたい

- **<米リーグから広島へ>**

- 20億円というオファーを捨てる
- 広島に帰る約束を果たす

# 強い個性



# 中国が攻めてきたら！



<https://www.youtube.com/watch?v=dhiejq4FzY>

